

発表活動などにおける相互評価のシステム

課題学習のまとめとして、発表の形態を取ることが多々ある。この場合、発表を聞く生徒にもその発表を評価させる相互評価を取り入れたい。しかし、評価表を生徒に記入させ、それを処理するには多大な労力を必要とする。その様な場合、本研究で使用している Moodle のようなシステムを使い入力させると、後の処理作業が軽減される。また、評価を行う側の生徒もリアルタイムに、直感的に評価ができ、積極的に取り組むことができると考えられる。

Moodle には、「投票」という機能があるが、1問1答形式のため、「小テスト」の機能を使い、「選択問題」の選択肢を投票する評価の代わりとして使用する。(図1)

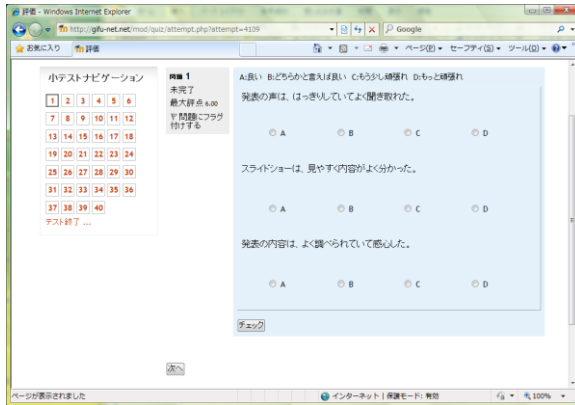


図1 投票画面

生徒は、授業者の設定した項目に従って、評価を行う。評価段階は授業者の設定した得点に変換され、その様子をリアルタイムで確認することができる。(図2、図3) さらに、CSVなどのテキストファイルとしてダウンロードすることができるため、表計算ソフトでまとめることが可能である。(図4)

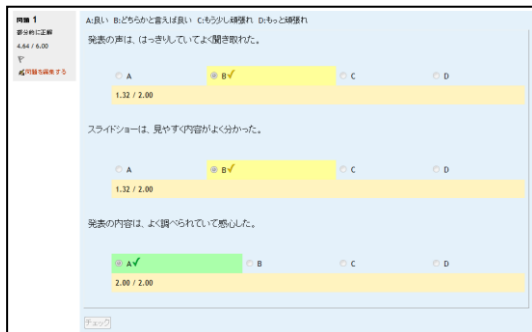


図2 個々の投票確認画面(授業者用)

	Q. 1	Q. 2	Q. 3	Q. 4	Q. 5	Q. 6	Q. 7	Q. 8	Q. 9	Q. 10	Q. 11	Q. 12
1	5.32	6.00	6.00	5.32	6.00	5.32	4.64	6.00	5.32	6.00	5.32	5.32
2	4.64	-	-	3.30	3.96	4.64	3.32	3.30	3.96	4.64	3.30	3.98
3	4.64	-	5.32	-	4.64	3.30	3.30	4.64	4.64	4.64	4.64	3.30
4	4.64	-	4.64	3.96	-	3.30	3.96	6.00	4.64	3.30	4.64	3.96

図3 全体の投票確認画面(授業者用)

	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1	4.64	-	-	3.3	3.96	4.64	3.32	3.3	3.96	4.64	3.3
2	4.64	-	5.32	3.3	4.64	3.96	3.3	3.98	4.64	4.64	4.64
3	6	-	6	5.32	5.32	5.32	5.32	-	5.32	5.32	5.32
4	5.32	-	3.96	3.3	4.64	3.3	3.3	3.96	-	4.64	3.96
5	4.64	-	5.32	-	4.64	3.3	3.3	4.64	4.64	4.64	4.64
6	5.32	-	4.64	4.64	6	4.64	3.3	5.32	5.32	4.64	4.64
7	5.32	-	4.66	3.98	5.32	2.64	1.32	5.32	2.64	1.98	4.64
8	5.32	-	3.96	4.64	3.96	3.3	2.64	3.3	4.64	3.3	3.96
9	4.64	6	3.98	3.98	5.32	3.96	4.66	3.96	5.32	4.64	4.64
10	5.32	-	3.96	3.3	3.96	3.3	3.3	3.96	3.96	3.96	3.3
11	5.32	-	4.64	4.64	5.32	4.64	3.98	4.64	5.32	4.64	4.64
12	5.32	-	4.64	3.3	5.32	3.96	2.64	3.98	5.32	5.32	4.64
13	4.64	-	4.64	3.96	-	3.3	3.96	6	4.64	3.3	4.64
14	5.32	-	5.32	3.3	5.32	3.96	2.64	3.3	3.96	3.96	3.3
15	5.32	-	5.32	4.64	6	3.96	3.98	5.32	4.64	5.32	4.64
16	5.32	-	6	5.32	6	5.32	4.66	5.32	-	-	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	5.32	-	5.32	3.3	6	4.64	4.64	6	4.64	5.32	5.32
21	5.32	-	5.32	4.64	6	5.32	5.32	6	5.32	6	5.32
22	4.64	-	3.98	4.64	5.32	3.3	1.98	4.64	4.64	3.3	4.64
23	5.32	-	3.3	4.64	6	3.96	3.98	4.64	3.96	5.32	4.64

図4 表計算ソフトへの取り込み